



2023年9月7日

各位

会社名 株式会社ツクルバ
代表者名 代表取締役CEO 村上 浩輝
(コード：2978 東証グロース)
問合せ先 執行役員CFO 門間 賢都
(TEL：03-4400-2946)

業績予想の上方修正及び特別損失の計上に関するお知らせ

最近の動向を踏まえ、2022年9月12日に公表した2023年7月期（2022年8月1日～2023年7月31日）の通期業績予想を下記の通り修正いたします。また、特別損失を計上する見込みとなりましたので、あわせてお知らせいたします。

記

1. 業績予想の上方修正

2023年7月期通期業績予想数値の修正（2022年8月1日～2023年7月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	4,000	△220	△241	△242	△21.77
今回修正予想 (B)	4,152	△132	△150	△165	△15.27
増減額 (B-A)	152	88	90	76	-
増減率 (%)	3.8%	-	-	-	-
(ご参考) 前期実績 (2022年7月期)	2,766	△773	△795	△822	△74.37

2. 修正の理由

2023年7月期においては、主力事業であるcowcamo(カウカモ)事業におけるお客様からのお問い合わせ数・接客数が想定よりも増加し、流通総額（GMV）が堅調に拡大しました。これにより、期初の想定よりも売上高が上振れしました。

これに加え、2022年2月から取り組みを開始したコストマネジメントの順調な進捗により、営業利益、経常利益および当期純利益が期初予想を上回る見込みとなりました。

(注) 上記の業績予想につきましては、現時点で当社が入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によりこれら予想数値とは異なる場合があります。

3. 特別損失の計上

直近の金融環境の変化を踏まえたコストの見直しによる、cowcamo（カウカモ）事業において契約していたcowcamo SHOP（カウカモショップ）自由が丘に関する建物賃貸借契約の解約により、2023年7月期第4四半期において特別損失（減損損失）11百万円を計上する見込みとなりました。

以上